

障害がある方とともに働く

たくさんの学びを得た私

奈良県立医科大学人事課障害者雇用推進係 岡山弘美氏

火曜午餐会10月第2例会を19日、当部5階大会議室にて開催した。奈良県立医科大学職員の岡山氏は現場の様子を紹介し、「障害者雇用に関わる中で色々ありましたが、ようやく『楽しい毎日』です。」と語った。講演要旨は次の通り。

障害者雇用の取り組みのきっかけ

平成23年度、奈良医大の障害者雇用率(1.28%)が法定雇用率(2.1%)を下回ったことにより労働局から指摘を受け、検討を始めた。

なり、障害者雇用に関わるようになった。

県立医大の障害者雇用について

現在、38名。知的障害(ダウン症・水頭症・てんかん発作・身体半身まひを含む)の方が28名、発達障害(アスペルガー症候群・自閉症スペクトラム・広汎性発達障害)の方が7名、精神障害(統合失調症・双極性障害)の方が3名。雇用条件は、1時間870円、基本1年更新。8:30~16:30までの6~7時間勤務、療育手帳Aの方は4時間勤務をしている。

職域は、病棟(16ヶ所+集中治療室)、中央部門(中央内視鏡/超音波部/輸血部・中央臨床検査部・薬剤部・病院病理部)、センター(高度救命救急センター(外来)・放射線科・腫瘍センター)と幅広い。

採用基準は①清拭タオルを1時間で100枚折る事(A判定重度の方は三つ折りまで)②体験実習2週間③就労目的実習2週間の1ヶ月実習が最低基準である。タオル折りが採用基準なのは、タオルを折る事が、①病棟でクレーム(患者・スタッフ)があった場合、配置転換場所になる②人間関係で問題があった場合、クールダウンしてメンタルを回復できる③病棟でミスがあっても帰れる場所がある事に繋がるからである。髪の毛・汚れのチェック、折り向きを整え10枚ずつ袋詰めするタオル折りは簡単なようで簡単ではないが、病院で1日2,500枚から3,000枚使用するので大変役立っている。

障害者雇用に対する思い

自主性・主体性を持ち、自分たちの職場づくりを目指す。実習生を指導する事で、自信に繋げる。「できない」「わからない」を、しっかり言えるようになる。支援者は「任せる・認める・感謝する」を忘れない。

業務内容

①看護補助業務、②師長への報

告連絡相談、③NICU保育器洗浄、④シュレッダー、⑤病棟環境整備、⑥コロナ患者買い物代行、⑦中央タオル、⑧ベッドメイク、⑨外来環境整備、⑩PET検査用シートカット、⑪データ入力、⑫使い捨て枕カバーカット、⑬廃棄タオルを雑巾用にカット、⑭包帯巻き、⑮薬説明書折り、⑯シーツ裁断と多岐にわたる。

た。法定雇用率を達成するために10人以上採用しなければならなかったが、障害者雇用に対して不安な声が多く、採用者の確保や受け入れ態勢の整備が追い付かない状況だった。

障害者雇用のメリット・デメリット

メリットは、①一生懸命頑張るので業績アップする。②きまりは、しっかり守れる。③信頼関係が出来れば裏切らない、指示命令に従ってくれる。

デメリットは、①コミュニケーション能力が弱い。②仕事を覚えるまで時間を要する。③言語理解が乏しいため誤解を招く事もある。④自分勝手に見えるので、やりにくさを感じる。

支援者としての振り返り

発足当初から約2年は全て上手くいかず、コミュニケーションがとれない、暴れる、暴言、反発などで、自分自身の存在・価値・居場所を見失い、仕事を辞めたいと思った事もあったが、悩みぬいて気付いたのが「心と心」で向き合う事だった。障害者だから、健常者だからと決めつけず、もしかしたら「支援者に問題があるのでは」と気付いた。彼らは、言います!「僕たちは障害を持っていても一人の人間です。考える力もあります。成長もしています。なので、認めて下さい。障害があっても、人として健常者と同じ対応をお願いします。」

障害者雇用で社会が変わる

7年間、障害者と関わってきて思うのは、①障害者を変えるので

そこで平成27年、障害者の雇用を促進し、障害者とともに地域へ貢献していく法人を目指して「障害者雇用推進係」が発足。当時、私は病院内保育園の園長だったが、保育園が民間委託される事に



はなく、私たちの考え方を变える。②障害者は何もできないという思い込みを变える。③障害者を、時には不得手と思う気持ちを少しでも変える。④障害者も一人の人間である事を認める事である。

基本としている姿勢

①障害者である前に、一人の人間として尊重する。②感受性が強い方が多いので、同僚(支援者)は、素直・正直に関わる。③わからない事を「わかりません」「教えてください」と言える関係。④時間がかかっても話を最後まで聞ける根気強さ。⑤質問をして返事が返ってくるまで待つ忍耐。(数日かかる人もある)⑥同じ目線で対応できる柔軟性。⑦「私はどんな上司?」と聞ける勇気。「嫌い」と言われたら「どこが嫌い?」と聞く。⑧支援者(上司・先輩)から指導者にならない努力。⑨一緒に笑える、一緒に喜ぶ、一緒に悲しめる、共感できる関係。

現在、奈良医大法定雇用率は3.22%。日々いろいろありますが、楽しい職場です。私は、彼らと出会ったことで人生が変わりました。皆さん、正直・素直だからこそ、私自身も彼らにはストレートな気持ちをお伝えします。むずかしく考えず、わかりやすく丁寧に話をすることで、信頼関係が結べます。